

キャラクター名
哲徳院 境内 (ツトクイン ケイダイ)

プレイヤー名

シンドローム	オルクス		ワークス	レネゲイドビーイングD	カヴァー	自称"探偵兼UGN囑託研究員"
	ソラリス					
オプション			年齢	外見20代	性別	女性
覚醒	忘却	衝動	自傷	初期侵食率	41 %	
出自	謎の出生	経験	人探し	邂逅	ビジネス	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	0	0	0	1		1	行動値	6
感覚	1	0	0	1		2	(非装備時)	6
精神	2	0	0			2	戦闘移動	11
社会	5	1	0			6	全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉	1	
回避	1		知覚	1		意志	1		調達	2	
運転:			芸術:写真術	1		知識:レネゲイド	1		情報:UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:ウェブ	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ジュラルミンシールド	白兵	1r-2		2		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の一品	
コネ:UGN幹部	
コネ:ハッカー	
コネ:手配師	
ウェポンケース	
携帯電話	
カジュアル	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
複製体	P	N		
"哲徳院陣内"と"オリジナル"	P 執着	N 不信心		
霧谷雄吾	P 好意	N 無関心		
覚醒した人々	P 好奇心	N 脅威		
鯨夢 達人	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 16 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
加速装置	2	4	セットアップ	至近	自身	自動		
効果: ラウンド間行動値+ [LV×4]								
導きの華	5	4	メジャー	視界	単体	自動		
効果: 対象が次に行うメジャーアクションの判定の達成値+[LV×2]								
要の陣形	3	3	メジャー		3体			
効果: 組み合わせた行動の対象を3体に変更 1シナリオLV回								
狂戦士	3	5	メジャー	視界	単体	自動	80↑	
効果: 対象が次に行うメジャーアクションのC値-1、判定ダイス+[LV×2]								
妖精の手	2	4	オート	視界	単体	自動		
効果: ダイスを振った直後に対象のダイス目を10に変更 1シナリオLV回								
力の法則	1	4	オート	視界	単体	自動		
効果: ダメージロール直前にダメージ+[LV+1]D 1ラウンド1回								
ヒューマンズネイバー	1		常時	至近	自身	自動		
効果: 衝動判定のダイス+LV個 侵蝕率でレベルアップしない 基本侵蝕率+5								
オリジン:ヒューマン	1	2	マイナー	至近	自身	自動		
効果: シーン間エフェクトを使用したあらゆる判定の達成値+LV								
竹馬の友	★		メジャー	視界	単体	自動		
効果: 信頼を得る。エキストラに対してしか効果を持たない								

探偵と名乗り全国、全世界で活動していた謎の女性。
その正体はある人物を模して誕生した人型レネゲイドビーイング。
彼女には自分が複製された存在であるという記憶以外の全ての記憶がない。自分が今まで何をしてきたのか、何故ここにいるのか、嘗ての自分の名前すら思い出せない。
嘗ての自分への手がかりは一枚の写真だけ。写真には車椅子に座った壮年の男性と一人の女性が写っていた。女性の姿は髪と目の色以外彼女と瓜二つであり、おそらくこの女性が自分の"オリジナル"であるという不思議な確証があった。
写真の裏面には"哲徳院陣内"という名前が記されており、これをもじって"哲徳院境内"と名乗っている。
コードネームの由来は因子と科学物質によって他者の脳に干渉し、所謂火事場の馬鹿力を引き出させる能力からつけられた。
現在は自身がレネゲイドの産物である事を生かしてUGNに囑託研究員として勤務している。
本人曰く「あくまでビジネスの関係」だが、霧谷雄吾のことを特別気に入っている。

一人称は私、二人称はキミ。他人を呼ぶときは君をつけて呼ぶ。性格は老成しているようで子供っぽい。
ちなみに家事は苦手かつすぼら。特に料理は壊滅的にできず、食事は普段コンビニ弁当やエネルギーバーで済ませている。霧谷雄吾が作る手料理に完璧だし、時折彼のもとへ押しかけて手料理をねだっている。